

2. 目標達成計画

事業所名 グループホームれんげそう

作成日 令和 5年 5月 27日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点・課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	20	入居者様が自分らしさや誇りを持てる暮らしを実現するための支援や心構えが不十分である。	れんげそうの指針である「入居者様が自分らしさや誇りを持てる暮らしをお手伝いします」を全職員が実践できる。	利用者主体、尊厳保持は介護福祉の理念でもある。内部研修や毎日の指針確認の習慣づけで全職員へ指針の浸透を図りサービス向上に繋げる。	3か月
2	10	対話不足、連携不足が、ご家族様の不満や不信感に繋がっている。	入居者様の個別のお便りを作成し、各ご家族様宛に毎月情報提供を行う。	全体の活動や様子を掲載したお便りを月1回発行しているが、新たに個別のお便りを創刊し各ご家族様宛に毎月情報提供を行っていくことでご家族様の不満や不信感の解消を図る。	3か月
3	49	地域交流ができていない	地域交流を再開（コロナの状況による）する。	コロナの状況や先方の意向にもよるが近隣の学校や幼稚園、地域のボランティア団体に交流再開に向けて動きを付ける。	3か月
4	4	外部からの意見聴取が不十分なため、内部だけの狭い視点での考え方や意見ばかりになっている。第三者の視点、意見によるサービスの見直し、向上が図れていない。	会合形式の運営推進会議を再開する。	コロナが始まってから書面開催（報告書の回覧）が続いており、意見書にてご意見を伺っているが、やはり会合形式での活発な意見交換が望ましい。状況を見て会合形式の運営推進会議を再開し様々な意見を頂きサービス向上に繋げる。	適時

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。